

にのへ 市議会だより

52号

令和元年
8月15日発行

6月定例会

— CONTENTS —

定例会の概要・・・・・・・・・・	2
主な議案の内容・・・・・・・・・・	2
主な質疑応答・・・・・・・・・・	4
討論・・・・・・・・・・	5
審議結果、賛否の公表・・・・・・・・	6
一般質問・・・・・・・・・・	7
政務活動費執行状況・・・・・・・・	12

令和へつながる地域の笑顔

金田一小学校1・2年生と金田一地区長寿会の皆さん「ふれあい花植え」



6月
定例会



令和元年度補正予算など全12議案を可決

一般会計は2383万円を追加

6月定例会は、6月3日から6月13日までの11日間の会期で開かれました。本定例会では、令和元年度補正予算など12件の議案が市長から提出され、本会議や3つの常任委員会で活発な議論が交わされました。審議の結果、全て原案のとおり可決、同意されたほか、議員から提出された意見書案については、いずれも否決されました。一般質問には6人の議員が登壇し、市政全般にわたって市長や教育長の見解を求めました。

— 主な議案の内容 —

条例

二戸市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

二戸市監査委員条例の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。

◆改正の内容 新任の識見監査委員の報酬額を定めるものです。

二戸市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に鑑み、所要の改正をしようとするものです。

二戸市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例

重度心身障害者に対し、令和元年8月診療分から医療費の給付方法を改正をしようとするものです。

◆改正の内容 重度心身障害者について、現物給付の対象者に小学生を加えるものです。

議 決

● **二戸市防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の請負契約の締結について** 可決

二戸市防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の請負契約を締結しようとするものです。

◆ **契約金額** 3億8170万円

◆ **契約の相手方** 日本電気株式会社 岩手支店

財 産

● **財産（車両）の取得について** 可決

二戸市消防団の消防活動の用に供する車両を買い入れようとするものです。

◆ **取得する財産** 消防ポンプ自動車 2台

◆ **取得予定価格** 小型動力ポンプ付積載車 1台

◆ **契約の相手方** 計5335万円
株式会社岩野商会

人事案件

● **監査委員の選任について** 同意

次の委員の任命について同意しました。

【監査委員】

二戸市金田一 藤村 正彦 氏

補正予算

● **令和元年度二戸市一般会計補正予算（第2号）** 可決

人事異動に伴う人件費の整理やその他の補正です。

◆ **補正額** 2383万円

【主な内容（歳出）】

・ **社会保障・税番号制度中間サーバー利用交付金** 239万円

サーバー利用に係る地方公共団体情報システム機構への交付金

・ **工事請負費（財産管理費・総合支所費）** 346万円

市役所本庁舎及び浄法寺総合支所に屋外喫煙所を整備する工事請負費

・ **自治総合センターコミュニティ助成事業補助金** 250万円

助成事業を活用した町内会等の備品購入に対する補助金
・ **ホストタウン推進費** 150万円

ガボン共和国とのホストタウン関連交流事業にかかるもの

・ **予防接種事業費** 1441万円

風疹の抗体検査及び予防接種の実施にかかるもの

・ **二戸市中小企業資金利子補給補助金** 345万円

・ **二戸市中小企業融資資金貸付金** 2000万円
市内金融機関による中小企業への融資制度拡充のための預託金及び利子補給補助金

・ **二戸市産業力強化促進事業費補助金** 1000万円

事業者の生産性向上のための設備導入に対する補助金

・ **金田一近隣公園整備事業費負担金** △210万円

・ **測量設計業務委託料** 210万円

公園整備の設計変更を委託するため予算組み替えによるもの

● **令和元年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）** 可決

人事異動に伴う人件費の補正や浄法寺診療所の

備品購入等にかかる経費などです。

◆ **補正額** 事業勘定 94万円

診療施設勘定 253万円

● **令和元年度二戸市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）** 可決

人事異動に伴う人件費の補正にかかる経費です。

◆ **補正額** 7万円

議員発議

意見書が可決された場合は、関係行政機関へ提出されます。

● **沖縄県民投票の結果を踏まえ、辺野古埋立て工事を中止し、沖縄県と誠意を持って協議を行うことを求める意見書** 否決

国に対し、地方自治と民主主義を尊重し、沖縄県民投票の結果を踏まえ、辺野古埋立て工事を中止し、沖縄県と誠意を持って協議を行うことを求めるものです。

● **妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書** 否決

国に対し、妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求めるものです。

議 案 審 議

特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 識見監査委員の報酬の算定根拠は。

答 監査そのものは代表監査委員と識見監査委員ともに実施しているが、議会对応の部分で違いが出てくる。そこを勘案すると代表監査委員の出席日数の約8割というところで決定した。

財産（車両）の取得について

問 ポンプ自動車の装備は配備先によって違うのか。また、それぞれの金額はおおよそいくらか。

答 それぞれの車両によって装備の違いはない。金額は消防ポンプ自動車については税抜きでおよそ2000万円、小型動力ポンプ付積載車については税抜きでおよそ800万円となっている。

元年度一般会計補正予算(第2号)

ホストタウン推進費

問 ガボン共和国のホストタウンに

なるにあたり、二戸市はどういうふうな形で進めていくのか。

答 ガボン共和国の周知を図るためにパンフレットの作成等を考えている。同時に、ガボンという国を知るといふことで、実際に国内に居住している方や大使館の方を二戸に招いて、今年度はガボンがどういふところかというのを市民に周知することを第一に考えている。



ガボン共和国大使館特命全権大使の二戸市来訪の様子

工事請負費（財産管理費・総合支所費）

問 健康増進法の改正を受けて、敷地内全面禁煙が始まる。屋外での受動喫煙対策が設けられた喫煙場所は認められ建てるが、7月からの実施に間に合うのか。

答 予算確保をして入札等がある中で、その手続きで日程がずれ込む可能性は否定できないが、まずは7月1日に間に合わせることを目指す。

総 務 常 任 委 員 会

防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の請負契約の締結について

問 防災ラジオやFM割込装置の機能はどのようなものか。

答 聞えない、聞き取りにくいということを解消することが大きな目的である。防災ラジオは通常のラジオとして受信できるが、違う点は、電源をオフにしている状態でも、緊急放送を受信すれば、自動的に電源がオンになり、最大音量で緊急放送が流れる。カシオペアFMに割り込むこととしていたが、違う局に設定している場合でも、緊急放送が入るとカシオペアFMに切り替わって放送が流れるものである。防災ラジオの無償貸与は令和

文 教 福 祉 常 任 委 員 会

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

問 法律の改正に基づいた改正部分はどこか。

答 法に基づいて改正するところは、貸付利率等について市町村が変更できることになっている。市町村が定めるのは利率、償還期間の追加、保証人の部分となっている。貸付については、上限が350万円となっており、被害の程度によって限度額が変わってくる。現行であれば、保証人が必ず必要ということになっているが、東日本大震災のときに、被害の状況によっては保証人を立てられない場合があったことを勘案して、今回は保証人がなくても貸付をすることができるよう

元年度一般会計補正予算(第2号)

ホストタウン推進費

問 相手国がガボン共和国となった経緯は。

答 ガボン共和国の大使が市内の酒造会社を視察に来た時に市長を表敬訪問したことがきっかけとなっている。大使からは二戸市の歓迎振りを大変気に入っていただき、5月13日付で正式に文書により二戸市に依頼があったものである。



校内の安全な環境づくりには重要な
用務員の仕事

に改正をするものである。

元年度一般会計
補正予算（第2号）

問 来年度から会計年度任用職員制度が始まる。学校用務員のあり方について、教育委員会として、しっかりとした方針を持って対応するべきではないか。

答 用務員の仕事の重要性は認識しており、来年度から始まる会計年度任用職員制度もあるので、その辺も含めて用務員はどうあるべきかについて検討したいと思う。

産業建設 常任委員会

元年度一般会計
補正予算（第2号）

浄法寺漆振興費寄付金

問 基金のこれまでの活用方法と今後は。

答 平成29年度は、1674万1千円、30年度は1446万9千円、令和元年度は5729万円の活用を図っている。主に、人材育成、漆振興、原木確保の3つに使っている。国や県の有利な財源の確保に努め、一般財源をできるだけ使わないように考えている。

ブローラー産業の今後
問 ブローラー産業は全国トップクラスで市としても期待していると思うが、この先の業者の考え方は。
答 3社の業者と方向性を話し合っている。1



全国でもトップレベルのプロ
イラー産業

社は近隣に鶏舎が多く、鳥インフルエンザのリスクが大きいので市内での増設は今のところない。後の2社については増設したいが建設地を探すのが大変となっている。現在、米内地区で敷地造成を、浄法寺松ケ平地区で説明会を終えていて早めの営業を目指している。

金田一近隣公園整備事業費負担金

問 屋外トイレを設置するための変更か。

答 主なもので屋外トイレの新設、補助対象になるろ過機の更新、安全性を考慮したウッドデッキの人工木への変更等となっている。

討論



議案第3号 二戸市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例

賛成

島中 泰子 議員

今回の改正は県の医療費助成事業の改正を受けてのものであり、小学校までの重度心身障害者について医療費助成の現物給付化をするもので、利便性の向上が図られる。重度心身障害者に対する窓口無料化、現物給付の中身そのものは高く評価しつつ、二戸市のどの重度心身障害者、障害児においても完全無料化できるように今後の取り組みを強く求め賛成する。

議案第11号 令和元年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

反対

島中 泰子 議員

今回の保険料収入増の要因は10月からの低所得高齢者の均等割の軽減措置が廃止されることにより、9割軽減が8割軽減に、その後本則の7割軽減となるものである。

のである。この軽減措置がなくなり年金生活支援給付金が受けられるとしているが不透明である。低所得者への配慮である軽減措置を廃止するやり方は敬老でなく、高齢者に対する冷たい政治と考え反対する。

議案第1号 沖縄県民投票の結果を踏まえ、辺野古埋立て工事を中止し、沖縄県と誠意を持って協議を行うことを求める意見書

賛成

及川 正信 議員

民主主義の根幹は民意であり、衆議院議員の選挙でも全て埋立てに反対の候補者が勝利している。そういう状態にもかかわらず、政府は沖縄県とひざを突き合わせて協議する姿勢が極めて弱い。また、辺野古の海底は極めて軟弱な土地であることが判明し、物理的に無理なことは政府もわかっている。したがって、現段階での埋立ての強行は民主主義に反し、物理的にできないことを推し進めて、結果的に大変なお金を無駄にしているため反対であり、本意見書に賛成する。

審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
議案	1 二戸市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	2 二戸市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	3 二戸市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	4 二戸市防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の請負契約の締結について	可決（全員賛成）
	5 財産（車両）の取得について	可決（全員賛成）
	6 損害賠償の額の決定及び和解について	可決（全員賛成）
	7 監査委員の選任について	同意（全員賛成）
	8 令和元年度二戸市一般会計補正予算（第2号）	可決（賛成多数）
	9 令和元年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決（全員賛成）
	10 令和元年度二戸市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
	11 令和元年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決（賛成多数）
	12 令和元年度二戸市水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
報告	1 二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について	報告
	2 二戸市一般会計繰越明許費の報告について	報告
	3 二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	4 二戸市土地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	5 二戸市水道事業会計予算繰越の報告について	報告
発議	1 沖縄県民投票の結果を踏まえ、辺野古埋立て工事を中止し、沖縄県と誠意を持って協議を行うことを求める意見書	否決（賛成少数）
	2 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書	否決（賛成少数）

賛否の公表 採決で賛否が分かれた案件の結果です

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	駒木 昇	清水 正敏	内沢 真申	米田 誠	三浦 利章	田口 一男	菅原 恒雄	田村 隆博	國分 敏彦	小笠原清晃	新畑 鉄男	畠中 泰子	田中 勝二	田代 博之	岩崎 敬郎	田口 一	及川 正信	鈴木 忠幸
議案第8号 元年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
発議第1号 沖縄県民投票の結果を踏まえ、辺野古埋立て工事を中止し、沖縄県と誠意を持って協議を行うことを求める意見書	○	×	×	×	×	○	議	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○
発議第2号 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書	○	×	×	×	○	○	議	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対

会議録を公開しています

定例会・臨時会での本会議の内容を記録・製本した会議録は、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館、浄法寺カシオペアセンターに備えてあります。
また、平成18年度以降の会議録は二戸市議会ホームページから閲覧・検索することもできます。

一般質問をラジオで放送しています

定例会の一般質問は、カシオペアFM（周波数77.9MHz）で録音放送をしています。
放送日程は、二戸市議会またはカシオペアFMのホームページでご確認ください。

議会の出前、始めます！

議員と意見交換しませんか？

二戸市議会では、「議員との意見交換会・議会報告会」を開催していただける市内の団体を募集しています。希望するテーマに応じて議員を派遣します。

日頃感じている市政への要望や提案などを、この機会にぜひお聞かせください。詳しくは二戸市議会ホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせください。



市政を問う！

6人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたる事業の執行状況や考え方などを執行機関に質問するものです。

本定例会では6人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

田口 一 議員 P 7

1. 漆の活用について
2. まちづくりについて
3. 田中館通り・福田通りについて

國分 敏彦 議員 P 8

1. 空き家対策について
2. 交流人口の増加に向けて
3. 通学路の安全対策について
4. 二戸市経済の活性化について

米田 誠 議員 P 8

1. ごみの減量化について
2. 中高年のひきこもりについて
3. 光回線未整備地域の対策について
4. 上斗米地域のほ場整備事業について

田口 一男 議員 P 9

1. 補聴器購入の公的補助について
2. 林道整備について

畠中 泰子 議員 P 10

1. 子育て支援の充実・強化
2. 高すぎる国保税問題
3. 子どもの貧困対策

及川 正信 議員 P 10

1. 二戸市の「これから」について
2. 「田中館愛橋ゆかりの家」の管理運営について



田口 一 議員

漆の年間生産量目標値の達成度は

平成30年度1・2トンを達成

問 漆の原木の本数、年間生産量、漆掻き職人の人数の目標に対する達成度はどのようになっているか。

答 市長 当面の生産目標である2トンの生産に必要な職人体制を40人とし、成木となる期間を15年サイクルとした場合に、最低限18万本が必要と見込んでいます。平成31年3月時点で約12万本程度の採取可能な漆が存在し、目標としている18万本に対し、市内で

は5万9千本程度が不足している状況である。生産量について、総合計画アクションプランの目標数値では、平成30年度の1・2トンに対し1・2トンの生産量となっており、目標を達成している。また、令和2年度には1・7トン、4年に2トンを当面の生産目標としている。漆掻き職人の数の目標数値では、平成30年度の14人に対し、16人の職人を育成し、目標を達成している。地域おこし協力隊制度や長期研

修制度により、平成30年度には生産組合の26人を含めた全体の職員数は33人となり、目標である40人に近づきつつある。

ことであるので、有力な候補地の一つになるものと考えている。

問

小西美術工芸社の工房開設に旧御返地中学校校舎を活用できないか。

答

教育長 小西美術工芸社が旧御返地中学校を視察したところ、総合的に高い評価をされ、社内で工房設置について調整、協議が進められているとの



旧御返地中学校校舎

IGRサイクルトレイン

問

二戸駅でも乗り降りが可能であれば、多くの利用が見込めるのでは。市長 IGRいわて銀河鉄道は自転車をもそのま

ま持ち込むことができるサイクルトレインの実証運行を行い、本市においては駅舎からそのまま乗せられるという理由から、金田一温泉駅の上り線のみが対象となった。IGRでは、すでに二戸駅及び金田一温泉駅においてレンタルサイクルの事業を行っており、自転車を利用しやすいまちづくりについて、関係団体等と一緒に検討を重ねる必要があると考えている。



國分 敏彦 議員

空き家解消に向けての方向性は 空き家バンク開設による利活用を推進

問 各地区別の空き家数
は。解消に向けての
方向性はどのようなものか。

答 **市長** 平成30年4月
に市民の生命、財
産の保護と生活環境の保
全、併せて空き家等の活用
を促進することを趣旨とす
る二戸市空き家等の適正管
理及び活用促進に関する条
例を施行した。市消防団の
協力による調査結果は福岡
128戸、石切所122戸、
斗米112戸、堀野30戸、
仁左平28戸、金田一170

戸、御返地110戸、浄法
寺141戸の計841戸で
ある。現時点で100戸程
度が危険な空き家ではない
かと見ている。所有者に解
体を促すとともに、空き家
対策協議会での検討に向け
建築士会などから専門的な
助言をいただきながら、特
定空き家等の認定、勧告等
の手続きを進めてまいりたい
と考えているが、所有者の
協力がまず第一と思ってい
る。管理されている空き家
について、賃貸借等の意思

がない空き家については、
適正管理を継続的に周知し
ていく必要があり、賃貸借
等の意思がある空き家につ
いては、空き家バンク開設
による需要と供給のマッチ
ングなど、利活用を推進し
たいと考えている。

交流人口の増加に向けて

問 交流人口増に向けて
今やるべきことは何
か。

答 **市長** 九戸城跡は、
続日本100名城に

選定され、平成30年4月に
はスタンプラリーも始まる
など、訪れる人が多くなっ
ている。天台寺周辺地域で
は、浄法寺漆の評価が高ま
り、滴生舎や漆掻き現場へ
の来訪者が徐々に増えてい
る。来春には天台寺が修復
を終えることから、このエ
リアの魅力が高まってくる
ものと考えている。金田一
温泉地域は、株式会社力ダ
ルミライが新しい温泉セン
ターの建設に向けて動き出
しており、新たな憩いの場



公民連携により二戸の魅力が詰まった新たな
温泉施設を建設（完成イメージ図）

としての魅力が高まること
が見込まれている。この3
地域が当市の交流拠点とし
て公民連携事業と連動しな
がら、にのへ型テロワール
事業を実施することが、効
果的に交流人口の拡大にも
つながるものと捉えている。



米田 誠 議員

ごみ減量化の推進は

一人一人が主体的な取り組みへの仕組みづくり

問 ごみ減量化のこれか
らの取り組みは。

答 **市長** 市のこれまで
の取り組みは、環境
保護や経費削減などごみの

県産産廃DVDの活用と合
わせて大切さを伝えていく。

問 中高年のひきこもり
について伺う。

り、保健師も同行して自宅訪
問などの支援を継続している。

問 光回線未整備地域の
対策について伺う。

ると思われる。未整備地域
に対して、民間通信事業者
へ働きかけるとともに、県
内他自治体等と情報共有し、
情報通信基盤の整備に係る

問 上斗米地域の圃場整
備について伺う。

答 **市長** 農地の基盤整
備は、地域農家の総
意と受益者の同意が必要不
可欠である。事業採択に当
たっては、整備後の生産性
向上、農業経営の向上、農

問 公的補助は重度の障害手帳を所持する難聴者に限られているが、その他の難聴者の実態と認知症対策上からも高齢者の補聴器使用の相談体制や補聴器購入助成制度の施策は。

答 市長 全国で900万人が難聴者と言われている。市では今年度より新生児を対象に聴覚障害の早期発見、早期治療につなげる新生児聴覚検査を実施しており、費用についても全額助成で事業を実施し



田口一男 議員

減量化の啓発をし、市の広報を通じてお知らせしている。今後は、啓発して終わるのではなく、例えば資源の流れやごみの処理状況なども広報し、市民に伝えて見える化を進めていく必要がある。また、市内小中学校にも環境保護の意識向上を図ることが必要と考え

答 市長 ひきこもりに関する情報もたらされた場合、保健師が家族訪問するなど対応している。平成30年度は15人に訪問を24回や電話連絡、健康相談を含めた支援を実施している。平成30年度ではひきこもり傾向が見られている方から相談が3件あ

答 市長 整備が進んでいない地域としては、斗米地区、足沢地区、釜沢地区、浄法寺地区の一部などとなっている。今後人口減少、高齢者のみの世帯の増加、スマートフォンの普及により光回線が必要とする世帯数の減少が予想される整備後も大きく費用がかか



全世代的に高まるスマートフォンの普及率

業の持続的発展効果などの向上を見込み、そのための計画が重要視される。営農計画の立案については、地域の状況や意向を確認しつつ、地元との話し合いを進めていく。

補聴器購入の公的補助について 補装具費支給制度活用への周知を努める

ている。難聴と認知機能の関係では認知機能の低下が進むと報告されている。このようなことから本人が聴力の低下に気づいた時点で相談できるよう、引き続き医療機関や補聴器取り扱い業者等と協力し、相談窓口の充実を図り、補装具費支給制度の活用で早期の補聴器購入を促し、認知機能低下につながらないよう対応する。難聴者の実態把握については、医療機関の未受診や診断を受けても制度を



補装具支給制度の活用

利用していない方もいると思われるため把握は困難だが、平成31年3月31日時点で障害者手帳を持つ重度の難聴者は84名であり、制度の周知に努める。

問 山林所有者が山林の管理を進めようと伐できずに手が入らない山林が多く見受けられる背景には木材の価格低迷がある。山林業を守るためにも林道整備は急務となっているが、整備の進捗状況は。

答 市長 林道の整備については73㌔の林道が整備されている。5年毎に見直しをしている市森林

林道の整備進捗状況は

整備計画では、山林所有者の要望を踏まえ、林道の開設計画は10路線34・6㌔を計画している。林道や作業道等、路網の開設計画策定では、多様な角度から総合的に進め、森林所有者の意向を踏まえ路網整備に努める。また、森林環境税及び森林環境譲与税の使途として森林の間伐、路網整備人材育成等が国から示されている。市では、森林所有者への森林管理について何う意向調査を通じて、所有者や地域の現状及び森林の現状を把握する。合わせて適切な森林施策の実施に必要な不可欠な林道、作業道等の検討を進める。



畠中 泰子 議員

子育て支援の市町村格差が表面化する。対策を 子育て支援に何が必要か総合的に検討していく

えている。
子ども食堂

問

8月から子ども医療費助成の現物給付が小学生まで拡大し、一関市、軽米町、九戸村等16市町村が全児童の完全窓口無料化となり、本市の子育て世帯は支援の格差を実感する。医療費助成の対象と非対象の人数と割合は。所得制限と自己負担の撤廃、対象年齢拡大で子育て応援の姿勢を示すべきでは。

答

市長 本年5月1日現在、就学前児童961人、小学生1142

人、中学生650人。対する医療費助成の対象となる受給者は就学前児童776人、小学生855人、中学生435人であり、非対象者は就学前児童185人、小学生287人、中学生215人となり、受給者の割合は就学前80・75%、小学生74・87%、中学生66・92%である。所得制限や自己負担撤廃、対象年齢の拡大は市の単独事業として限られた財源の中で行うことから、これまでと同様の制

度で実施したい。国において子どもの医療費助成を創設するよう要望していく。

問

幼児無償化も財源が消費税増税、未満児の住民税課税世帯を対象外にすることは問題である。同じく子育てをしていて負担が大きく違うことに不満が出ると思う。本市は保育料も極めて高い。思い切った保育料軽減策を打ち出すべきでは。

答

市長 国の基準以上に市独自で軽減を行っている。無償化の対象とならないゼロ歳から2歳の子どもは215人である。

高すぎる国保税

問

国保税は市民にとって最も重税感が強く行政のあり方が問われる課題。国保税が高いという認識はあるか。

答

市長 国保制度の健全運営のため、適正な賦課がなされてきたと捉



皆で食卓を囲み、食事の楽しさを知ることは大切な食育

答

市長 民間が主体となつて実施することが望ましいと考えている。

問

地域の皆さんが子どもたちのためにできることを持ち寄り、住みやすい安全安心な地域づくりに取り組む子ども食堂が求められているのでは。



及川 正信 議員

二戸市の「これから」への取り組み構想は 公民連携まち再生事業を進め、稼ぐまちをつくりたい

問

二戸市の置かれている諸条件は限りない可能性をもっている。6市町村に接しその中心拠点性に恵まれ、九戸城跡や天台

答

市長 豊富な地域資源の活用を常に念頭に置き「まちづくり」を進めていきたい。観光交流人口を増加させ、地域にお金

答

市長 ご指摘のとおりトイレの傷みが激しくなっている。今後建物の役割や改修のあり方など実現に向けて地元の人たちと協議していきたい。博士の机やタイプライターなどについては市で、集会所など

その位置づけと保存、管理運営のあり方を問う。

及川正信議員に永年勤続表彰

6月11日に東京都で開催された第95回全国市議会議長会定期総会で、本市議会から及川議員が永年勤続表彰を受けました。

及川議員には、6月13日の定例会最終日に表彰状が伝達されました。



議員在職 45 年以上の特別表彰
及川正信 議員

議会活動の報告 (6月から7月)

6月3日～13日
令和元年6月定例会
6月3日
市政調査会役員会
6月5日
議会運営委員会
6月6日
議会改革推進協議会
市政調査会総会
議会運営委員会

6月7日
議会運営委員会
6月13日
議会運営委員会
広聴広報委員会広報部会
7月5日
広聴広報委員会広報部会
7月31日
議員全員協議会



ご意見箱

このコーナーでは、クイズにご応募いただいた皆さまから寄せられたご意見などを紹介します。

「広報」でも「にのへ市議会だより」でも読むようにしています。現在からこれからの事、理解できるわけではありません。見る事で何かひとつでも自分のこれからの生活に役立つのかと思っています。クイズを楽しみにしています。一番は商品券がほしいって事ですかね。
(釜沢・59歳女性)

にこにこバスがあり、とても感謝しています。運転手さんも親切で快適です。これからも市民の足として長いおつきあいをお願い致します。
(足沢・82歳女性)

活字離れが進んでスマホに頼る昨今ですが新聞を配布し活用することは大変良いことと思います。一家で共通の話題や議題で楽しく過ごしていただきたいと思います。
(石切所・75歳女性)

免許返納の際、バス代の割引があれば助かる。せめて3割以上。高齢者、低所得者は10月からのくらしが不安です。
(浄法寺・79歳女性)

令和最初の議会だよりの表紙いいですね。こどもたちの笑顔がステキです！
(仁左平・70歳男性)

知人が掲載されているのをきっかけに議会だよりに目を通しました。議会内容を知る機会となり、良かったと思いました。これからも議会だよりを見て、市民として市の動向をチェックしたいと思いました。
(浄法寺・44歳女性)

寺など歴史的・文化的資源にも恵まれている。自然の景観にあつては折爪岳、朝日山、鳥越山、大崩崖、馬仙峡、稲庭高原、そして母なる川馬淵川を擁している。今開発が進められている金田一温泉も主要な資源の一つであり、二戸市の「これから」を考えた場合、これらの豊

戸公園市」と改称するくらいの発想を持つてよいのではないかと思われる。交流人口増あつての二戸市の発展を思えば当然なことと思うが市長の見解を伺う。最後に市民を代表する市長として、憲法9条の改憲案には反対していただきたいと思う。

を増加させ、地域にお金が落ちる仕組みづくりが大切との観点から公民連携まち再生であるテロワール事業を進めている。各産業のつながりは点から線へと進んできたが、これをさらに加速させ稼ぐまちへ広げていきたい。現状を変えていくために本当に一つ飛び出し

しないという平和の理念は永久に変えてはならない原点であると考えている。
問 「田中館愛橋ゆかりの家」は二戸市の文化的宝であり、教育面からも観光面からもしっかりと保存されていくべきと考える。



田中館愛橋ゆかりの家

や台所等については地元でいかがと、そういう話し合いを進めていきたい。

平成 30 年度 政務活動費 執行状況

政務活動費は、議員が調査研究や研修、広聴広報、市民相談などの活動を行う際の経費として交付されるもので、当市では議員 1 人当たり月 1 万円、年間で 12 万円が交付されます。平成 30 年度の各議員の執行状況は下記のとおりです。

政務活動費の収支一覧は市議会ホームページにも掲載しています。
収支報告書等の閲覧を希望する場合は所定の手続きが必要となりますので、議会事務局までお問い合わせください。

(単位：円)

議員名	支出額	内 訳								
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費
駒木 昇	184,969	30,914	55,432		32,787			46,615	19,221	
清水 正敏	0									
内沢 真申	115,260		115,260							
米田 誠	70,618	30,914							39,704	
三浦 利章	19,104	19,104								
田口 一男	124,936	30,914							89,810	4,212
菅原 恒雄	135,203	11,810							123,393	
田村 隆博	54,120								54,120	
國分 敏彦	120,761	31,700		10,800			900	2,255		75,106
小笠原清晃	52,807	32,290							20,517	
新畑 鉄男	0									
畠中 泰子	148,104	4,050				3,900		69,216	70,938	
田中 勝二	135,238	30,914							96,840	7,484
田代 博之	38,328							6,660	31,668	
岩崎 敬郎	171,155	34,970		120,000					16,185	
田口 一	35,900	35,900								
及川 正信	164,555	11,810						24,000	39,945	88,800
鈴木 忠幸	27,644								27,644	
合 計	1,598,702	305,290	170,692	130,800	32,787	3,900	900	148,746	629,985	175,602

※内訳のうち、「人件費」は支出実績がなかったため記載していません。
※交付額 12 万円を超える支出については自己負担となります。
※支出額が 12 万円に満たない場合、残金は市に返還されます。



退任された議員

7月30日の任期を以って退任された議員は以下のとおりです。
長年にわたりご苦労さまでした。

及川	正信	議員	(議員在職 49 年)
鈴木	忠幸	議員	(議員在職 34 年)
田口	一	議員	(議員在職 34 年)
田村	隆博	議員	(議員在職 22 年)
清水	正敏	議員	(議員在職 4 年)

※今回の市議会議員選挙に立候補されなかった方を掲載しております。

(左から) 田口 和子 さん
弥来 さん



最近、高齢者の痛ましい交通事故が多発し、被害者・加害者の悲しみが報じられております。
私事ですが、この6月に免許証を更新しました。更新には自動車学校での高齢者講習が義務付けられていました。交通ルールや実車指導を受講し、日頃の安全運転の重要性を再認識しました。車は買い物等の外出手段として利用していますが、運転に不安を感じたら早めに免許証を返納し、コミュニティバス等を利用したいと思います。高齢者が利用しやすいよう、経路や運行時間等も検討していただきたいと願っております。

このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介し、掲載を希望する方は、お気軽に二戸市議会事務局へご連絡ください。

よく読めば答えが見つかる！

議会だよりクイズ

下の●に当てはまる言葉を入れてください。

(3文字)
「二戸市は●●●共和国との
ホストタウン交流事業を行います」

■ 応募方法 クイズの答えと住所、氏名、年齢、議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想などを必ずご記入のうえ、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で5人に二戸市共通商品券1,000円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※ご意見等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。(氏名非公開)

■ あて先 〒028-6192 二戸市福岡字川又47 二戸市議会事務局 議会だより係 / FAX:0195-23-1633 / メール: gikai@city.ninohe.iwate.jp

■ 締切 令和元年9月13日(金) ※当日消印有効

(前回の答え…「小学校5・6年生を対象に子ども新聞活用事業を始めます」 応募者17人、うち正解者数17人でした)

9月定例会を開催します

今回の定例会は、9月10日(火)に開会の予定です。

詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

議会を傍聴してみませんか

本会議は当日の受付で傍聴できます。傍聴を希望する場合は、議会開催日に市役所3階へお越しください。車椅子をご利用の方も傍聴可能です。

また、市役所および浄法寺総合支所の1階ホールでは、テレビで議会中継を見ることができます。

※6月定例会の傍聴者は11人(延べ)でした。

広聴広報委員会
(広報部会)
委員長 内沢 真申
副委員長 駒 木 昇
委員 三浦 利章
委員 清水 正敏
委員 島 中 泰子

(駒木昇 記)

真夏の候、いかがお過ごしでしょうか。当議会だよりは今回で52回目の発行となります。この間、市民の皆様に議会の活動をお伝えすべく、読みやすい紙面づくりに努めてまいりました。

「声のひろば」にまちづくりへの思いを届けていただいた方々や「クイズ」にご応募いただいた方々へ感謝申し上げます。次号より、広報部会のメンバーは新議員による体制の下、さらなる議会だよりの充実に努めてまいりたいと考えております。

編集後記

